

レースにあたっての審判上の諸注意

猛暑の中行われるシティレガッタです。参加者皆様のご協力をいただきながら、全レースが無事終了できますよう下記の点にご留意のうえ参加願います。

なお、本大会は、日本ローイング協会競漕規則(2022年4月施行)と大会要項、および以下の諸注意に基づいてレースを運営します。注意してレースに臨んでください。

1 健康について

各クルーは健康管理に十分注意を払い、万全の状態で開催に参加してください。熱中症はもちろんですが、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策も引き続き怠らないようにしてください。また、発熱がある選手、関係者の来場は控えてください。

出艇後でも、体調不良の場合は無理せず、必ず近くの審判員または他の役員に申し出てください。

2 事故防止と安全確保、航行ルールの遵守について

- ① 各クルー及び参加者は事故のないよう常に安全確保に努め、安全第一で行動してください。
- ② レース中、クルーの安全が確保できない状況や危険が生じた場合、もしくはそれが予想された場合、レースを中止する場合があります。
- ③ コース沿いを回漕中および練習中のクルーは、レース艇が来た場合、レースの100m手前から最終クルーが通過するまでの間、その場に停止しておいてください。違反した場合はイエローカードが与えられます。

3 乗艇までの手順

- ① スタート20分前に各クルーは出漕メンバーを招集し、出艇桟橋に集合してください。その後、コックスは、配艇係からビブスを受け取り着用し、速やかに乗艇してください。
- ② ストレッチャー(靴位置)の調整は、競技補助員(高校生)がサポートしてくれます。速やかに調整して、乗艇してください。

4 スタート地点に艇を着けるまで

- ① スタート5分前までにスタート地点上流の待機水域に到着してください。
- ② 前レースがスタートしたら速やかにスタート地点(500m)のワイヤーに設置しているロープをコックスがつかみ、艇を進行方向に定めてください。
- ③ スタート地点に着いたら、クルー名を発艇員に到着申告してください。

5 スタートまでの通告及び号令のかけ方

- ① 「レースナンバー〇〇、ファイブ ミニッツ(スタート5分前)」
- ② 「フォー ミニッツ(スタート4分前)」

- ③ 「スリー ミニッツ (スタート3分前)」
- ④ 「ツー ミニッツ (スタート2分前)」
- ⑤ 「(クルー名)、(クルー名) … アテンション・ゴー！」のコールでスタート。

※同時に発艇審判が発艇旗を振り下ろす。

6 スタート後

- ① スタートからゴールまで審判艇が追走します。
 - ・ スタート線より 100m以内 (発艇区域) で艇やオールが故障したときは、コックスはすぐに手を挙げてください。
審判員 (主審) が故障を認めたときは、赤旗を振り、鐘を鳴らして全艇を止めて、再レースを行ないます。ただし、シートが外れたり、腹きりした場合は認めません。
 - ・ 艇が直進していないと審判が判断したときは、主審は白旗をあげてクルー名を呼び、警告しますので、艇の進行方向を正してください。
- ② レース中に隣のレーンに進入し、接触あるいは妨害をした場合には、原則として、そのクルーを除外し再レースを行ないます。
- ③ ゴールすると判定ブザーが鳴ります。他のクルーのゴールと聞き間違えないようにして、ゴールを通過するまで長めに漕いでください。
- ④ レースが終了し、審判が白旗を上げたらレースが成立して順位が確定します。
- ⑤ レース間隔が短いため、終了後は速やかに配艇棧橋に戻り、コックスはビブスを返却し、次に使用するクルーの乗艇にご協力ください。

7 その他

- ① 大会当日にレースを棄権する場合や、やむを得ず登録していない選手を出場させたい場合は、必ず書面により競漕委員会に届けてください。
ただし、シート変更(漕手間の変更)については、事前に届け出る必要はありません。
- ② スタート 20 分前までにクルー 5 名がそろっていない場合は、他のクルー及び大会運営に支障が出ますので、棄権扱いとする場合がありますので十分注意してください。
- ③ 交流・決勝レースの組合せは、掲示板に掲示しますので、発艇時間及びレースを確認してください。
- ④ 予選で除外されたクルーは、交流レースに出漕できます。また、交流レース・決勝レースで除外された場合は、その時点で失格となります。
- ⑤ 表彰は、1位から3位まで行ないます。決勝レース 20 分後、第1艇庫正面玄関前にお集まりください。
- ⑥ 無線通信機器 (携帯電話・トランシーバー等の外部と通信できるもの、その機能のあるもの) の艇内持ち込みは厳禁です。失格となりますので注意してください。